

2016年9月1日
第120号
(Web版第14号)

日本犯罪社会学会ニュース

発行

日本犯罪社会学会
JAPANESE ASSOCIATION OF
SOCIOLOGICAL CRIMINOLOGY

- I 第32回日本社会病理学会大会のお知らせ
- II 新規委員のご紹介
- III 終身会員制度のご案内
- IV 第16回(2017年度)「日本犯罪社会学会奨励賞」自薦・他薦の募集
- V 各部・委員会報告

※第107号からニュースレターはWebのみで発行しております。
※会員動向につきましては、年間2回、会員のみに詳細版を郵送いたします。

I 第 32 回日本社会病理学会大会のお知らせ

下記の通りに第 32 回日本社会病理学会大会を開催します。ご関心のある方をお誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

- 会期 2016 年 9 月 24 日（土）～9 月 25 日（日）
- 大会開催校 福岡県立大学（会場：福岡県立大学）
- プログラム

【第 1 日：9 月 24 日（土）】

- 12:00～ 受付開始
- 12:50～13:00 開会式
- 13:00～16:20 シンポジウム
- 16:30～17:20 総会
- 17:30～19:30 懇親会

【第 2 日：9 月 25 日（日）】

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～12:00 自由報告部会
- 13:00～16:20 テーマセッション
- 16:20～16:30 閉会式

■内容

【シンポジウム「生活困窮問題の現状と課題」】

コーディネーター：進藤雄三

報告者：神原文子／妻木進吾／稲月正

【テーマセッション「社会病理の超克のために―若手会員の視点」】

企画者：田中智仁

報告者：田中智仁／堀越直仁／斉藤知範／赤羽由起夫

*その他のテーマセッションの企画進行中

（日本社会病理学会渉外広報担当理事 矢島正見）

II 新規委員のご紹介

去る2016年4月23日（土）に開催された第15期第5回常任理事会におきまして、大塚英理子会員（一橋大学）と橋場典子会員（北海道大学）を新たに委員として委嘱することが決定し、同日付で委嘱状が交付されました。

大塚委員と橋場委員は、大会の企画、運営を中心とした研究委員会の業務を主に担当いたします。

III 終身会員制度のご案内

本学会では、「終身会員」制度を設けております。

これは、「通常会員として25年以上会費を納入した70歳以上」の方に申請していただき、理事会の承認を得た方が終身会員として認められる制度です。終身会員として認められた方は、終身の会費として15,000円を納入していただきます。

終身会員は選挙権を有し、機関誌への投稿、大会報告の申し込みができます。また、会員動向と

大会プログラムも受け取ることができます。ただし、機関誌につきましては実費を頂戴いたします。詳細につきましては、学会ホームページ内の「終身会員に関する規則」(<http://hansha.daishodai.ac.jp/rule/index.html#shushin>)をご覧ください。申請書式もこちらからダウンロードできます。

学会事務局では、該当される方にこの制度に関してご連絡を差し上げる作業をしております。今後も会員に広く周知していく予定ですが、該当される会員の方はどうぞ申請をご一考ください。

IV 第16回(2017年度)「日本犯罪社会学会奨励賞」自薦・他薦の募集

日本犯罪社会学会では、犯罪、非行、刑事司法、及び、それらに関連する諸事象に関する社会科学的研究の活性化と発展のため、そして、知的資産の不断の蓄積および学術内容の更なる質的向上のため(特に若手研究者への刺激と登龍門として)、「日本犯罪社会学会奨励賞」を創設し、受賞研究業績を選考し表彰しております。

2017年度は、論文が選考対象となる年です。2015年4月から2017年3月までに公表された、原則として満35歳以下の会員(受賞時点で会員であること)による論文の自薦・他薦を募集いたします。ノミネートの期限は2017年3月31日(消印有効)です。詳細は学会ホームページの「奨励賞規約」(<http://hansha.daishodai.ac.jp/promotion/index.html>)をご覧ください。

自薦・他薦いただく際には、以下の情報を記した書面とともに、選考対象論文を5部、学会事務局宛ご送付いただくようお願いいたします。封筒に「奨励賞応募論文在中」とご明記ください。なお、応募された論文5部は返却いたしません。

- 1) 選考対象の著者名(フリガナ)、連絡先住所、電話番号、メールアドレス
- 2) 選考対象者の生年月日
- 3) 選考対象論文名、掲載誌名、出版年月日
- 4) 他薦の際には、推薦者の連絡先住所、電話番号、メールアドレス

日本犯罪社会学会 事務局

〒577-0036 東大阪市御厨栄町3-1-35 学術センター U-Box 2F

V 各部・委員会報告

1 研究委員会

第43回大会のプログラムを9月中旬に皆様のお手元にお届けする予定です。大会への皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、前回大会より報告要旨集に掲載する原稿の作成及び提出方法が大幅に変更されています。詳細は追ってメールでお知らせいたしますので、自由報告者及びテーマセッションのコーディネーターの方はご確認ください。

2 編集委員会

『犯罪社会学研究』42号の自由論文・研究ノートの特稿締切りは2017年5月31日です。HPおよび最新の既刊号掲載の特稿規程に従って、下記住所宛にご送付ください。なお、特稿は常時受け付けております。会員の皆様のご特稿をお待ちしております。本誌が犯罪社会学の自由な学術フォーラムとなることを期待しています。

<自由論文・研究ノートの投稿先>

〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-10 八ッ橋ビル 7階 現代人文社気付
日本犯罪社会学会編集委員会

学会誌編集業務に関するご意見・ご質問につきましては、下記までお寄せください。

<編集委員会事務局>

hanshahenshu16@gmail.com

3 渉外広報委員会

(1) 研究会助成について

今年度以下の2件の申請があり、審査の結果、採択されました。これにより、今年度の研究会助成募集は終了となりました。

なお、研究会助成の応募要領を改訂し、新たに「他の助成金の有無・助成金額」についても申告していただくこととしました。他の助成金を得ている場合にも、金額が少なくして開催経費を賄えないような場合には、本助成金を活用してもらえ旨を明らかにするためです。ご承知おきください。

①

申請者：赤池一将（龍谷大学法学部）

開催日時：2016年10月28日（金）15時～18時（予定）

場所：甲南大学（岡本キャンパス）9号館4階第6会議室

内容：ジル・シャントレーヌ（国立科学研究所リアル社会学経済学調査研究センター、リアル第1大学）を講師に迎えての研究会

テーマ：「矯正施設への収容と危険性概念の展開」

②

申請者：小長井賀與（立教大学コミュニティ福祉学部）

開催日時：2016年10月22日（土）13時～17時

場所：立教大学池袋キャンパス

内容：国際シンポジウム「少年司法と子ども・若者育成支援 - 国際比較を通して考える」

パネリスト：モニカ・バリー（英国・ストラスクリード大学法科大学院首席研究員）、ダグ・レオナルドセン（ノルウェー・リルハンメル大学カレッジ健康・ソーシャルワーク学部教授）、土井隆義（筑波大学社会国際学群社会学類教授）

(2) 若手研究者海外派遣補助事業

6月17日から19日にかけて北京で開催されたアジア犯罪学会第8回年次大会を対象に報告者に対し渡航費用の一部を助成する旨の募集を行ったところ、慶應義塾大学SFC研究所上席所員の鈴木あい会員より応募があり、審査の結果、採択いたしました。

鈴木会員からは、「住民意識調査を通じた自主防犯活動の効果検証（Verification of Effects of Self-Anticrime Activities Based on Questionnaire Survey）」と題する研究報告をされ、有意義な質疑応答がなされたとの報告をいただきました。

4 本部事務局会計部

会費納入のお願い

まだ2016年度の会費をお支払い頂いていない方は、郵便振込にて会費を納入されるようお願い申し上げます。金額、口座番号および口座名は下記の通りです。

また、領収書をご希望の方は払込票の通信欄にその旨を記入して下さい。

通常会員 7,000円

但し、院生会員 6,000円（大学院に在籍し、かつ常勤の職を有しない会員）

国外会員 7,000円（国外に在住し、かつ国内に連絡先を有しない会員）

郵便振替口座 00950-2-148284

加入者名 日本犯罪社会学会

会費を3年未納となりますと年度末で退会扱いとなります。滞納されていて会員の資格についてご確認なさりたい方、また退会をお考えの方は、その旨を事務局まで御一報下さい。

なお、銀行振込や小切手での会費の支払いは受け付けておりませんのでご注意下さい。

5 本部事務局庶務部

(1) 献本（2016年4月21日～2016年7月22日現在）

下記の通り献本がありました。ご報告少々、お礼申し上げます。

- ・長沼友兄編『高瀬真卿日記 五』淑徳大学アーカイブズ
- ・今福章二、小長井賀與編『保護観察とは何か 実務の視点からとらえる』法律文化社
- ・廣末登著『ヤクザになる理由』新潮新書

以上3冊

(2) 会員数（2016年7月30日現在）

一般会員 459名、名誉会員 11名、終身会員 1名、特別会員 2団体、合計 473名

※個人情報保護のため、ニューズレターの記載は人数のみとします。会員各位には、年間2回、会員動向の詳細版を郵送いたします。

お願い

転勤等で所属や連絡先を変更された場合は、学会事務局まで速やかにご連絡下さい。

事務局では、会員の皆様からのご意見、ご要望、インフォメーションなど随時承っております。

日本犯罪社会学会 事務局

〒577-0036 東大阪市御厨栄町3-1-35 学術センター U-Box 2F

TEL : 06-6618-4324 (月～金 10:00-16:00)

FAX : 06-6781-8883

E-mail : hansha@daishodai.ac.jp

*お問い合わせ・ご連絡は、なるべくメールでお願いいたします。
